

第57回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議（要旨）

日時：令和4年3月4日（金）16：30～

場所：401 会議室

【協議事項】

防災監：これより、対策本部会議を開催する。愛知県のまん延防止等重点措置の延長について、国は今夜決定する予定。県についても、本日午後6時から本部会議を開催する予定。県より事前に資料が届いたため、市の対応を事前に協議したい。

防災交通課長：愛知県の7日間平均の新規感染者数は、3月2日時点で4457.1人と危険領域にあり、県のレベル分類としてはレベル3のレッドゾーンとなっている。また、入院患者数の指標では、3月2日時点で1162.0人と危険領域にあり、県の分類としてはレベル3Bのレッドゾーンとなっている。県内では、2月15日に、6661人と過去最多の人数を記録した。感染者数は減少傾向にあるが、病床使用率が高く、依然、医療現場はひっ迫していると報道されている。続いて、犬山市の状況。2月上旬ごろから新規感染者数が40人を超える日が続くようになり、2月10日には、過去最多の85人を記録した。その後、中旬になり減少傾向となってきたが、高止まりで、緩やかに減少しているような状況となっている。直近1週間の新規感染者数は238人で、10万人あたりの感染者数は、324.26人となっている。

次に、今回の県のまん延防止等重点措置の内容について。当初の期間を延長し、3月6日までの期間としていたが、新規感染者数の減少速度が想定より遅いことや、病床使用率が高止まりしていることから、再度期間を延長し、3月21日までとすることになった。

その内容については、引き続き飲食店などの営業時間短縮などを求めているが、これまで原則休止としていた小中学校や高校の部活動については、感染防止策を徹底した上で再開となっている。公共施設等の取り扱いについては、特に変更はない。

これを受け、今後の公共施設の対応は、引き続き、通常どおりとしていきたい。まだまだ新規感染者数は高止まりで続いているので、施設の使用に当たっては、合唱など大声を出す活動や飲食を伴う活動について、収容率50%以内の制限を継続したいと考えている。

防災監：現在の状況は、今の説明のとおり。感染者数は減少傾向にはあるが、なかなか下がらない状態が続いているため、今回も再延長となった。防災交通課からの説明のとおり、要請内容が特段緩和されたわけではないため、本市の対応についても、これまでの対応の延長という形で進める。何か意見はあるか。（特になし）国、県の決定はされていない状況だが、決定次第の案となる。

では、このような対応でさらに二週間進めていく。公共施設の張り紙については日付が更新されるため、防災交通課から提示された内容で施設に掲示をするように。

これで会議を終了する。